

Kanagawa East
Rotary Club



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2023-2024年度 第8週報 No. 2230 2023年(令和5年)9月1日 第2230回 例会記録 9月8日発行

本日〈9月8日〉のプログラム

- ◆齊唱 「我等の生業」
- ◆献立 中華
- ◆卓話 クラブフォーラム(社会奉仕)
テーマ「神奈川区民まつりについて」



キバナコスモスに舞う蝶

司会 角野 弘幸 副幹事

点鐘 田中龍太郎 会長

齊唱 「君が代」「奉仕の理想」
ソングリーダー 河野 明光 会員

四つのテスト 植田 清司 職業奉仕副委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 刑部 芳則 様 (ゲストスピーカー)
下津浦匡史 様 (例会見学者)
門間 未来 様 (例会見学者)

ビジター紹介 関川秀三郎 様 (綾瀬RC)

会長報告 田中龍太郎 会長

- ・8月度定例理事会報告

幹事報告 加野 亮一 幹事

- ・9/29の夜間例会の出欠及び登録料の徴収を本日より受付にて行っております。なお、登録料は参加者からのみの徴収となります。よろしくお願い致します。
- ・先週に引き続き、『2023年7月秋田県豪雨災害被災地支援』の募金箱を回覧致しますので、ご協力のほどよろしくお願いします。
- ・米山学友会より『米山学友会総会のご案内』が来ておりますので回覧致します。
- ・次週例会終了後に9月度定例理事会を開催致します。

2023-2024年度 RI会長 ゴードン R. マッキナリー



世界に希望を生み出そう

第2590地区 ガバナー 樋口 明

| | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 会長 | 田中 龍太郎 | 会計 | 渡辺 好史 |
| 会長エレクト | 田口 健太郎 | 副会計 | 渡邊 淳 |
| 副会長 | 友添辰哉 | S A A | 河野 明光 |
| 副会長 | 月山 勇 | S A A | 馬場 佳子 |
| 幹事 | 加野 亮一 | S A A | 天野 公史 |
| 副幹事 | 角野 弘幸 | クラブ会報 | 金森 欣一 |

結婚記念日祝 岡部雄一郎 会員（9月1日）



スマイルボックス

綾瀬RC 関川秀三郎様 久し振りに参りました。よろしくお願い申し上げます。

岡部雄一郎君 結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。32年目になります。最近は野菜中心の食生活で過ごしています！！

田中龍太郎君 ①刑部様、今日の卓話、よろしくお願ひ致します。②先日の第2テーブルミーティング参加の皆様、お疲れ様でした。北村さん、西山さん、ありがとうございました。

月山 勇君 久々のひな壇です。居心地悪そう・・・(>_<)

山本 登君 まだ暑い！

伊東英紀君 毎日暑い日が続きますが、皆様体に気を付けて下さい。

植田清司君 本日は、門間未来様、下津浦匡史様、ようこそいらっしゃいました。是非、入会を・・・お待ちしています。

白鳥厚夫君 第2テーブルミーティング、北村マスター、それに西山サブマスター、楽しい夜会をありがとうございました。特に西山さん、ご馳走様でした。

小山市康君 ①昨日の第2テーブルミーティングでは、北村マスター、西山サブマスター、お世話になりました。楽しみました。②下津浦様、門間様、楽しんで下さい。

加野亮一君 門間さん、下津浦さん、いらっしゃいませ。例会も今夜もよろしくお願ひします。

西山 潔君 先日の第2テーブルミーティングご参加の皆様、お疲れ様でした。北村テーブルマスター、見事な進行、心より感謝申し上げます。遅くまでお付き合い頂き、ありがとうございました。

茂木知子さん 白内障の手術をして良く見えるようになって知った不都合な真実。しわ、シミ、毛穴。自分の顔がこんな状態だったのだと思うと引きこもりになりそう。

馬場佳子さん ①本日は所用により欠席させて頂きます。②テーブルミーティングご参加の皆様、お疲れ様でした。北村マスター、西山サブマスター、ありがとうございました。

北村大輔君 第2テーブルミーティングにご参加頂いた皆様、お忙しい中ありがとうございました。

長野 毅君 ①暑くて身体が悲鳴をあげています。②本日の卓話、楽しみにしています。

渡辺好史君 第2テーブルミーティング テーブルマスター 北村さん、サブマスター 西山さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

河邊拓巳君 初めてのスマイルです。

玉村由起さん 卓話、楽しみにしています。

河野明光君 先日のテーブルミーティングでは、北村マスター、西山副マスター、ご苦労様でした。

委員会報告

雑誌委員会 委員長 森永 健

縦組み

1. 東日本大震災の被害孤児へのプログラム「ロータリー希望の風奨学金」と、「米山記念奨学事業」の記事が併記されています。日本の将来に何が有益なのか、特に新入会員の皆さんにおいては熟慮して寄付に繋げて頂きたいところです。
2. 第2590地区研修委員会が編集、発行した「ためになる魅力あるロータリーガイドブック」改訂版が発行されました。新入会員には特にお薦めとされています。

縦組み

1. 卓話の泉において、昨今話題の「所有者不明土地」に関する記述があります。社会問題化している話題となっておりますので、ご自身が所有する不動産に関して再考する機会にされてはいかがでしょうか。
2. 柳壇において、白鳥会員と茂木会員の作品が選ばれました。是非ご覧ください。

R財団委員会 委員長 渡辺 好史

9月のロータリーレートは\$ 1=146円です。今年度の寄付がまだの方はご協力のほどよろしくお願ひします。

出席報告

西山 潔 出席委員長

| | | |
|-------|--------|----------|
| 会員総数 | 52名 | (32+20)名 |
| 出席会員数 | 39名 | (25+14)名 |
| 出席率 | 84.78% | |
| ゲスト | 3名 | ビジター |
| 前回補正後 | 87.50% | 前々回補正後 |
| | 89.36% | |



| | | |
|----------|-----|----------|
| 9月1日 | 19件 | 35,000円 |
| 本年度累計 | | 360,200円 |
| 年度目標進捗状況 | | -14% |

セーラー服の歴史と役割

大倉精神文化研究所研究員 刑部 芳則 様
(紹介者 綱野 雅広 会員)



セーラー服は、大正時代に高等女学校で制定され、現在まで用いられている学校制服である。日本で最初のセーラー服は、大正10年（1921）9月に名古屋の金城女学校（現・金城学院中・高）が制定した。令和3年（2021）にセーラー服は生誕100周年を迎えた。どこか1校のセーラー服が全国に普及したのではなく、各府県下で制定したそれがもととなり、徐々に着る者が増えていった。

大正時代の後半から昭和初期にかけてセーラー服が普及したのは、大正12年（1923）9月の関東大震災が原因ではない。そもそも、関東大震災が女性の洋装化を進めたというは史料的に根拠のない虚説である。セーラー服を含めて女性の洋装化が推進されたのには、大正8年（1919）から始まる服装改善運動の影響が強い。これを機会に高等女学校で洋式の制服や標準服が設けられ、職業婦人と呼ばれる女性たちの間で洋服を着る者があらわれた。そのなかでも、セーラー服を制定および改正する高等女学校が急増した。

なぜブレザーやジャンパースカートなどではなく、セーラー服が好まれたのか。その理由を調査すると、セーラー服に袖を通す女学生、セーラー服を作るのに費用を出す保護者、セーラー服を制服とする学校、と3者にとってそれぞれメリットがあったことがわかる。

それまで着物で生活していた日本の女性の多くが、この制服によって洋服に袖を通すことになった。着物に袴で過ごした女学生に対して、セーラー服で学校生活を送った女学生たちは、服装感覚に違いが出てくる。セーラー服は、のちに多くの女性が洋服で生活することとなる素因となっている。

これまで知られてこなかったセーラー服の歴史を紐解きながら、セーラー服が人気となり、それが女性の洋装化に大きな役割をはたしたことを紹介する。



『B-SKY FES 2023』開催

青少年奉仕委員長 池田 広樹

9月3日（日）に神奈川公会堂で「B-SKY FES 2023」が開催されました。「B-SKY FES」は神奈川区の青少年が自主的に取り組んでいる演奏活動、ダンス等を披露する「ステージ」で、神奈川東ロータリークラブも協賛しております。

冒頭に田中会長の挨拶があり、当クラブからは11名が応援にかけつけました。また樋口ガバナー、大塚ガバナーノミニー、伊東公共イメージ委員もご来場されました。

子供たちの一生懸命に発表する姿をみて、我々も元気をもらいました。



クラブ会員の広場

『チョイ悪おやじの一人旅』

矢野 修二

今回は、横浜から1時間40分ぐらいの千葉県館山市をご案内致します。



目的は、館山の乗馬クラブに馬に乗りに行ってきました。
ステキな先生です。



渚の博物館で、さかなクンの作品が見れます。



渚の駅たてやまにあるなぎさ食堂安くて美味しいです。



館山の海は、穏やかできれいでした。



館山のラーメン屋さん600円で、それにおかげで4品ついてアイスコーヒーまで出ました。



このホテルは食事が美味しく大人の客が多いホテルでした。プールがハートが良いですね。



館山は、どこに行っても食事の量が多い。また近いうちに館山に行きたいと思っております。

次回（9月15日）の予定

「児童家庭支援センターの事業について」

保土ヶ谷区児童家庭支援センター ゆめのね
センター長 松下 圭一 様、佐藤 亜樹 様
(紹介者 網野 雅広 会員)